

補助事業番号 2021M-061
補助事業名 2021年度公設工業試験研究所等における機械設備拡充補助事業
補助事業者名 茨城県

1 補助事業の概要

企業の生産活動に伴う品質管理や不良品対策、新製品開発などを支援するために茨城県産業技術イノベーションセンターが行っている依頼試験、設備使用、共同研究などに使用するための機器として ①卓上型塩水噴霧試験機 ②マニピュレーターマイクロスコープを整備した。

2 予想される事業実施効果

①卓上型塩水噴霧試験機の整備により、金属やめっき皮膜、自動車部品、塗膜の耐食性評価などに役立つことが期待される。また、既存の大型の塩水噴霧試験機との使い分けにより効率的な企業利用が可能となる。

②マニピュレーターマイクロスコープの整備により、樹脂成型品や電子部品、化成品、食品などの製造工程で混入する異物の拡大観察や採取、観察試料の精密加工に役立つことが期待される。これまで観察試料の加工が必要な場合には手作業による前処理を実施していたため、今後は分析精度の向上、分析対象の拡張が見込まれる。

3 本事業により導入した設備

① 卓上型塩水噴霧試験機

(<http://www.itic.pref.ibaraki.jp/equipment/01center/center-newR3-01-dttswst/eq-center-dttswst.html>)

本装置は、試料に塩水を噴霧し、腐食を促進することで、試料の耐食性を評価する。卓上サイズの小型の試験機であることから、電子部品やスイッチ類などの小さな試験体や少量の試験片の耐食性試験を効率的に実施することが可能である。

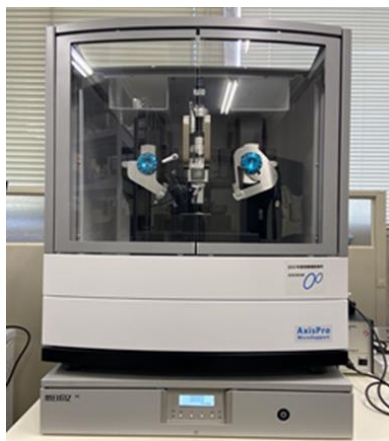


設置場所：【茨城県産業技術イノベーションセンター】

② マニピュレーターマイクロスコープ

(<http://www.itic.pref.ibaraki.jp/equipment/01center/center-newR3-02-mnms/eq-center-mnms.html>)

本装置は、微小試料の採取・加工等の分析前処理や拡大観察を行う機器である。モニターで拡大画像を確認しながら電動操作により、5 μ mサイズの対象物も安定してサンプリング可能である。またフルカバー装備で安全性・作業性・精確性に優れている。



設置場所：【茨城県産業技術イノベーションセンター】

4 事業内容についての問い合わせ先

団 体 名 : 茨城県産業技術イノベーションセンター
(イバラキケンサンギョウギジュツイノベーションセンター)

住 所 : 〒311-3195
茨城県東茨城郡茨城町長岡3781-1

代 表 者 : センター長 大力 賢次 (ダイリキ ケンジ)

担当部署 : 産業連携グループ (サンギョウレンケイグループ)

担当者名 : 係長 木村 健太郎 (キムラ ケンタロウ)

電話番号 : 029-293-7213

F A X : 029-293-8029

E-mail : renkei2@itic.pref.ibaraki.jp

U R L : <https://www.itic.pref.ibaraki.jp/>